

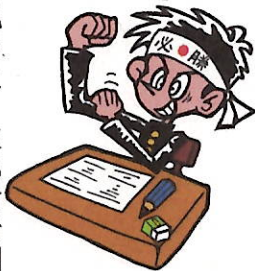


受験シーズン到来!!!

3年生の先輩たちはみんなより一足早く、今週義務教育最後の定期テストに挑みました。その他新教研の模擬テストを受けている人もいて、3年生はテストの嵐の真っ只中です。しかし、誰もが通る道です。それを乗り越えてまた一歩、大人の階段を上るのでしょう。先輩たちにはあと少し、歯を食いしばって頑張ってもらいたいです。みんなも2年後、こんな姿になるんだろうな・・・いつまでも1年生のままでいてほしいけど、そんなわけにはいかないのが現実です。

県立高校の入試制度が変わって、今年で5年目です。前期日程と後期日程、そして一般選抜と特色選抜。私やお父さん、お母さんの時代とは全く違う入試制度です。以前の入試制度と大きく変わった点が4つあります。①一般選抜と特色選抜が同時に受験できる ②入試日程が少し早くなった ③作文・小論文を実施する高校が少なくなった ④全ての県立高校で学力試験が行われる です。④の項目がある以上は学力の裏付けが何より優先すべきことだと思います。面接や作文がいくら上手でも、点数を取らないと勝負にならないのです。

数え切れないくらい3年生を担任し、彼らの進路選択を間近で見えてきて、私もいろいろなことを学びました。どの先生も『勉強しなさい!』と言っていると思います。以前の私もそうでした。それは自分なりの経験の中で感じたことや考えたことがたくさんあるからで、大切だと思うことをその時の生徒に伝えてきました。自分がもしもう一度中学生からやり直せたら、私はもっと勉強する自分になりたいです。『あの時・・・』



と、思うことがないわけではありません。人生は一度きりです。でもやり直すことができるのなら、違った人生も歩んでみたいと思います。3年生の姿を見ていて、昔の自分が懐かしく思い出されます。振り返ってみると中学・高校時代が、長い人生で最も充実していたと感じます。そんな良い時期を後悔しないで歩むためには、勉強を頑張ることが大事なのだと思います。『学力はいくら身につけても邪魔にはならない』と、私はたびたび言ってきました。始業式での校長先生のお話の中にもありました。その言葉の意味が中学校生活が1年終わろうとしている今、ようやくわかってきた人も多いのではないのでしょうか。

抱いている夢がありますよね。人間は成長とともに興味や関心、考え方が変わるので2年後の夢や希望は、今とは大きく変わると思います。それで良いのです。それも含めて自分の希望であり、進路選択です。最初に思っていたことが叶わなかった・・・なんてことは、全く気にする必要はありません。みんなの『十五の春』を笑顔で迎えるために授業の臨み方、自主学習の取り組み方、進路目標の掲げ方など、担任の立場では1年生が勝負だと思っているので、折に触れて話してきました。その昔、ある生徒に『中澤先生って、体育の先生なのに勉強に厳しいね』と言われたことがあります。その時、笑ってしまいました。体育とか関係ないと思うけどね。それなりに長い教員人生で学んだ多くのことのひとつが、『中学校の3年間は、進路に向かう3年間』です。だから1年生のうちから将来をイメージしたり、入試について学ぶことって大切だと思います。さあ、受験シーズン到来です。3年生の先輩たち、幸せな春休みはもう目の前です。頑張ってください!



<3学期の抱負> K・Yさん

私が3学期頑張りたいことは、勉強では得意教科を増やすことです。生活面では、早寝早起きを頑張りたいです。寝るのが遅いと起きるのも遅くなるので、特に頑張りたいと思います。



<3学期の抱負> K・Aさん

私が3学期頑張りたいことは、勉強です。3学期は単元テストなども忙しくなるのでしっかりと教科書を見直して、自分に合った学習方法を見つけようと思います。



月日	22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	26日(金)
予定	B6 17:30下校	A6 17:30下校	A6 17:30下校	A6 17:30下校	A5 17:30下校

*今年の冬は、カメムシが大発生したにもかかわらず暖冬だな・・・と思ったら、降りましたね